

「海外大学進学&留学セミナー」を開催しました！

7月21日（木）本校70回生（H30卒）の櫻間郁佳さん（英国クイーンズ大学卒、本年9月より英国（スコットランド）の名門大学エジンバラ大学の大学院へ入学予定）をお招きし、海外大学への進学や留学についてご講演いただきました。

中学生35名と高校生7名が参加しました。



講演後、多くの生徒が質問の列を作りました。 ↓



高校1年次に『トビタテ！留学JAPAN』プログラムでニュージーランドへ短期留学した経験を基に、「やりたいことに挑戦することの大切さ」を強調されました。「自分がやりたかった音響工学分野がたまたま海外の大学にあった。高2の2学期から英語の検定試験（TOEFL）の準備を始めた。高3では併願した名古屋大学（合格）の受験勉強とイギリスの大学に必要なIELTS（アイエルツ・英語の民間検定試験）の対策を両立させるのが少しきつかった。数学・物理・化学は東高の授業レベルが高いので、大学の授業でも苦労することなくついていける。英語も東中・高のプレゼン

テーションやディスカッションの授業、国際科の探究で執筆する英語レポートや英語論文がとても役に立っているし、英語の検定試験でも合格ラインをクリアできる」などの話がありました。

櫻間さんは、海外協定大学推薦制度（UPAA）を利用し、高校の成績とIELTSの成績のみで海外大学4校（クイーンズ大学、マンチェスター大学、エクセター大学、南フロリダ大学）に合格しました。音響工学で有名なクイーンズ大学（北アイルランド）では、成績最上位者として3度表彰され、奨学金を授与されています。松藤奨学金などいくつかの返還不要の奨学金給付によって、日本の国公立大学へ進学するのとほぼ同額で生活できるとのことです。

（※現在、文科省から海外大学進学者へ年額最高400万円が給付される制度もあります）



高3生へも海外大学や大学院への進学をアドバイスしていただきました



